



認定企業

09

株式会社 イーテック

所在地 宮崎市佐土原町
東上那珂11954-3

業種 電子部品製造業、サービス業

代表者 代表取締役社長 津曲 慎哉

助け合いの職場づくりで モチベーションアップへ!

地元で生まれ育ち、子育てや親の介護を担う女性が多く働く同社。社員の有給休暇取得率を考慮した出勤率での生産管理や、業務のローテーションによる人員の柔軟な割当て等により、「無理をしない・させない仕組み」を構築している。



Q 取組の成果は?

A. 2019年の有給休暇取得率は75%に達し、前年と比べると約30ポイントも上昇しました。また、2019年4月～6月の平均残業時間は月2.4時間(前年同時期は6.2時間)とこちらも大幅に削減できました。

また社内の改善提案制度の創設をきっかけに、従業員一人一人が積極的に業務や社内体制を見直すようになりました。現在は月10件程度の提案があり、提案件数は増加傾向にあります。



Q 取り組むきっかけは?

A. リーマンショック以降の業績低迷により、必然的に残業時間の削減や作業の効率化など生産性向上のための業務改善に着手しました。



また、従業員の3分の2が女性ということもあり、人材を定着・確保するためには、仕事と家事や育児・介護等を両立できるよう、労働条件を整備する必要があると考え改善に取り組みました。

Q 取組の内容は?

A. 有給休暇取得率向上のために、「ゆとりある生産計画」と「多能工化」を進めました。具体的には、生産計画を立てる際の稼働率について、フルタイムとパートの出勤率をそれぞれ95%、90%としたゆとりある計画としています。また、「多能工化」を推進するため、一定期間で作業をローテーションする体制を整えました。

また、業務の効率化を図るために「改善提案制度」を導入しました。本制度は、従業員による生産性・品質・環境・福利厚生等の改善を提案できる制度で、そのアイデアや工夫が認められれば報奨金が支給されます。更に、実際に現場に採用されて3か月後に想定通りの効果が現れていれば、「Wボーナス」として2度目の報奨金が支給されます。

他にも、女性の活躍推進や知識のレベルアップのために、外部セミナーや勉強会への参加を推奨・支援しています。

Q 今後の取組について

A. これまでの取組を継続し、有給休暇消化率80%以上の実現や育児・介護休暇の積極的取得を推進していきます。また、今後は経営者と従業員が直接話し合う機会を設けたり、60歳以上の高齢者の雇用制度を整備したりする予定です。

VOICE 代表者の声



代表取締役社長 津曲 慎哉

弊社では、働く仲間同士による「助け合いの職場づくり」に特に力を入れています。今では意識が高まり、常識にとらわれない様々な取組を実現しています。

例えば春のお花見は、共働きで参加が難しい働くママの声を受けて、「GW 連休の直前に芝桜を見ながら、子供も参加可能なバーベキュー」を開催しました。冬の忘年会はアンケートで皆が一番多く集まれる日に開催するため、昨年は「社長不在での開催」となりました。

今後も「ひなたの極」認定企業として、努力してまいります。